

本日ここに、第29回「なんぶトリムマラソン大会」が「ゆめ・あい・NANBU」をテーマに県内外から多くのランナーのご参加のもと、本市、西崎総合運動公園を発着点に盛大に開催されますことを心から歓迎を申し上げます。

本大会は、生涯にわたる心身の健康増進や福祉の向上とあわせて“なんぶ”の一体感の醸成と活性化を図るとともに、世界が希求してやまない平和を象徴する大会として、幅広いスポーツ愛好者に親しまれ、県を代表するスポーツ・レクリエーションイベントに成長しております。

会場内では家族や友人がにこやかに談笑する風景や、伴走者・ボランティアと健闘を称えあう身体・視覚障がい者の和やかな姿も見られるなど、参加者に喜ばれるすばらしい大会となっております。

本大会の特徴は、単にスピードや順位を競うだけでなく、健常者も身体・視覚障がい者もそれぞれのランナーの体力や年齢に応じて走れるコース設定としており、親子で一緒に走れる「ファミリーコース」、小学校高学年の「3Kmコース」、西崎親水公園周辺の緑豊かな環境を楽しめる「車イス及び5Kmコース」があります。また、「10Kmコース」では、昨年から新しいコース設定として、糸満漁港を見下ろす素晴らしいコースロケーションを、さらに最長距離で糸満市南部の農村地域を走る「ハーフマラソンコース」は、ひめゆりの塔前を走る「平和希求」コースとして、まちの持つ魅力を感じ、走りを楽しめる設定となっております。

それぞれのコースが「なんぶ」ならではの風景を全身で感じる事ができる魅力的なコースとなっております。

なお、多くの視覚障がい者の皆様の参加のもと、ノーマライゼーションの理念と福祉に対する意識の高揚を図り、相互の交流を深めランナーの皆様におかれましては、無理をなさらずに楽しく走っていただきたいと思っております。

結びに、本大会の開催にあたりご尽力を賜りました南部振興会をはじめ、南部地域の各市町村、共催をいただいている関係機関・団体、協賛をいただいている多くの企業様、ランナーの安全を守る糸満警察署並びに各消防本部、そして、多くのボランティアの皆様にご深く感謝申し上げますとともに、参加されました皆様のご健勝をご祈念申し上げ、歓迎のごあいさつと致します。

平成29年3月19日

なんぶトリムマラソン大会

実行委員長 上原 昭